

## (説明用)

**受ける前には必ず熟読してください。**

麻しん風しん混合ワクチン(MR)の予防接種を実施するに当たって、受けられる方の健康状態をよく把握する必要があります。予診票にはできるだけ詳しくご記入ください。

**【ワクチンの効果と副反応】**

ワクチンにより95%以上の人に免疫が獲得されます。ただし、1回の予防接種では免疫力が上がらない人や抗体価が次第に低くなっている人もいるため、現在では2回の接種が勧められています。麻しん及び風しんには特別な治療法はなく対症療法だけなので、ワクチンによる予防が重要です。

主な副反応は、発疹、じんま疹、紅斑、かゆみ、発熱、リンパ節の腫れ、関節痛などが認められ、接種部位に発赤、腫脹(はれ)、疼痛(痛み)があらわれることがあります。まれに重い副反応として、ショック、アナフィラキシー、紫斑・鼻出血・口腔粘膜出血等の症状が見られる血小板減少性紫斑病(100万人接種あたり1人程度)が報告されています。

**【接種が不適当な方(予防接種を受けることができない方)】**

1. 明らかな発熱を呈している人(37.5℃以上)
2. 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
3. 麻しん風しん混合ワクチンに含まれる成分によってアナフィラキシーを呈したことがあることが明らかな人  
なお、他の医薬品投与を受けてアナフィラキシーを起こした人は、医師に接種を受けるまえにその旨を伝えて判断を仰いでください
4. その他、予防接種を行うことが不適当と判断な状態にある人

**【予防接種要注意者(医師とよく相談しなくてはならない人)】**

1. 心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患及び発育障害等の基礎疾患を有する人
2. 予防接種で接種後2日以内に発熱がみられた者及び全身性発疹等のアレルギーを疑う症状を起こしたことがある人
3. 接種しようとする接種液の成分に対して、アレルギーを起こすおそれのある人
4. 過去にけいれんの既往のある人
5. 過去に免疫不全の診断がなされている人及び近親者に先天性免疫不全症の方がいる人

**【予防接種を受けた後の注意】**

1. 接種当日は接種部位を清潔に保ち、過度な運動を避け静かに過ごしてください。
2. 接種後2週間は健康状態や副反応に留意し、何か気になる症状がある場合は、医師に連絡してください。
3. 接種当日の入浴は差し控えありませんが、注射した部位をこするようにはやめましょう。